



Global Compact
Network Japan



BHR Lawyers
Network Japan

責任ある企業行動のための
対話救済フォーラム 2024 (第2回)
「エンターテインメント・メディア業界における性的暴力・
ハラスメント問題の理解と対話救済メカニズムの強化
ージャニーズ問題を契機として」

日時： 2024年6月4日(火) 15:00-17:00

場所： Zoom オンライン会議

使用言語：日本語

事前登録：https://zoom.us/webinar/register/WN_1y7sG3VrT32oSnIKdLYoPQ

より登録をお願いします(最大500名)。

共催： グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCNJ)、ビジネスと人権
ロイヤーズ・ネットワーク(BHR Lawyers)、ビジネスと人権対話救済機構 (JaCER)

2023年3月、BBCが旧ジャニーズ事務所創設者による性加害問題を報じたことにより、日本国内においてもいわゆるジャニーズ問題が報じられるようになりました。

同年8月の国連ビジネスと人権作業部会の訪日調査でも、メディア・エンターテインメント業界が、ハラスメントの明確な定義の欠如と相まって性的な暴力やハラスメントを不問に付す文化を有していることや数十年にわたり旧ジャニーズ事務所創設者による性的搾取と虐待に加担したことへの懸念が示されています。

ジャニーズ問題は、単に、旧ジャニーズ事務所創設者及び同事務所に固有の特殊な問題ではなく、エンターテインメント・メディア業界の構造的な問題であること、また、性的暴力やハラスメントへの認知の低さが被害を拡大していることを明らかにしました。

そこで、2024年第2回フォーラムでは、エンターテインメント・メディア業界における性的暴力やハラスメントに関する日本における現実とあるべき姿との乖離を確認します。その上で、スポンサー企業を含むあらゆる日本企業において、同業界における構造的な人権問題にどのように取り組めるかについて、性的暴力・ハラスメントの問題や対話救済メカニズムの強化に焦点をあて、議論します。

企業の皆様はもちろん、「ビジネスと人権」や責任ある企業行動に関心のある市民社会・政府・専門家の皆様にとっても有意義な情報を得られる機会になると思いますので、皆様のご参加・お申込みをお待ちしております。





Global Compact
Network Japan



BHR Lawyers
Network Japan

プログラム・登壇者（予定）

冒頭挨拶

GCNJ 事務局次長 氏家啓一氏

検討報告1 「ジャニーズ問題を契機としたエンターテインメント・メディア業界における性暴力・ハラスメント問題の理解と対話救済メカニズムの強化について」

JaCER リーガル・マネジャー 小林美奈氏

検討報告2 「エンターテインメント法専門家の視点からみた、エンターテインメント・メディア業界の人権問題とその対応」

Field-R 法律事務所 弁護士 東條岳氏

パネルディスカッション 「スポンサー企業を含むあらゆる日本企業は、エンターテインメント・メディア業界の構造的な人権問題にどのように取り組めるか」

コメンテーター・パネリスト

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

子どものセーフガーディング・スペシャリスト 金谷直子氏

蔵元国際法律事務所 代表弁護士 蔵元左近氏

大阪経済法科大学国際学部 教授 菅原絵美氏

Field-R 法律事務所 弁護士 東條岳氏

サステナビリティ経営研究所 代表理事 富田秀実氏

モデレーター

JaCER リーガル・マネジャー 小林美奈氏

閉会挨拶

BHR Lawyers 運営委員 / JaCER 共同代表理事 高橋大祐氏

※フォーラム最後に質疑応答の時間も設ける予定です。

お問合せ先：

ビジネスと人権対話救済機構（JaCER） 担当 植田晃博

info@jacer-bhr.org

